

ワールドワイド携帯電話四半期動向

2012年5月7日報告

2012年1Q(1-3月)調査結果 目次

1	2012年1Q(2012年1-3月)結果の要約	3	7	端末販売動向推移	22
2	4-6月の出荷、販売見通し	4	7.1.	2012年1Q端末販売動向	22
3	地域別累積加入推移(四半期別)	6	7.2.	2012年1QのSmart Phone販売動向	25
3.1.	BRICs加入推移	9	7.3.	2012年方式別、メーカー別端末販売予測	27
4	方式別加入推移(四半期別)	11	8	Nokiaの2012年1Q動向	29
5	2012年加入者予測	14	9	Samsungの2012年1Q動向	33
5.1.	地域別	14	10	LGの2012年1Q動向	36
5.2.	方式別	15	11	ソニーの2012年1Q動向	39
6	主要オペレータ加入者数推移	16	12	Motorola Mobilityの2012年1Q動向	40
6.1.	アジア	16	13	Smart Phoneメーカーの2012年1Q動向	43
6.2.	西欧	17	13.1.	Apple	43
6.3.	東欧	18	13.2.	Research in Motion	45
6.4.	北米	19	13.3.	HTC	46
6.5.	中南米	19	14	端末各社のお荷計画	47
6.6.	中東/アフリカ	20	15	製品在庫状況ほか	48
6.7.	主要オペレータ加入者数推移の世界全体に占める推定比率	21			

2012年1Qの世界の携帯電話市場概況

加入者数推移

LTEが1Qで大きく加入を増やした。地域別では米国と韓国、日本がリードしており、米国ではVerizonが累積で787万件、MetroPCSも58万件に達した。北米ではカナダも30万件的累積加入を達成した。日本はNTTドコモが3月末で223万件に達し、韓国は1QでKTも参入、3オペ

レータ合わせて累積 400 万件を突破した。

今後加速度的に加入を増やすものと予想され、2012 年末にはワールドワイドで 5,000 万件の加入見通しが現実的なものになってきた。

端末需要

1-3 月期の端末販売台数は前年同期比 6%増、前期比 14%減の結果に終わった。季節性から前期に対する落ち込みは例年並みになったが、メーカーシェアは大きく変動した。Samsung が Nokia を抜き四半期初のトップシェアを確保、Smart Phone も Galaxy シリーズが伸長、Apple を抜いて 1 位の座を占めた。収益性も急速に回復し Samsung の 1Q の営業利益率は 2004 年以來となる 20%の大台をクリアした。

一方 Nokia は Lumia シリーズが期待したほどの販売台数に達せず、4Q で牽引したフィーチャーフォンも新興国向けで低迷し販売台数は前期比 27%と大きく下げた。端末部門の収益は前年 2Q に続いて再度赤字に転落した。

LG もフィーチャーフォンの販売を削減したため、端末販売台数は前期に対し 23%も切り下げた。ただ Smart Phone の販売構成が高まったため ASP（平均販売価格）は大幅に上昇し、収益も均衡点を維持した。Motorola は Smart Phone シフトに成功したものの、収益に結びつかず分社後 5 期連続の赤字を記録した。Google による Motorola 売却問題も浮上しており、依然厳しい経営環境が続いている。

Smart Phone メーカーでは 1Q で RIM が赤字に転落、HTC も営業利益は前期に対して半減した。HTC は 2Q で V 字回復が見込まれるものの、RIM は次期 OS Blackberry 10 の遅れが影響し、2012 年内の回復は見通し難になっている。同社はビジネス分野への特化、企業売却など再建の模索が始まっている。1Q では Dell が HP に続いて Smart Phone 分野から撤退、タブレットに戦略を移す。

4-6 月期は欧州の金融不安再燃、7 月のロンドンオリンピック開催と市場環境は明暗が相半ばの状況になる。2Q をリードするのは Galaxy S III を擁する Samsung で、Apple との差はさらに広がるものとみられる。Apple はモデルロードマップの端境期に当たり、良くて前期並みの販売状況に留まる見通しである。

HTC は 2Q でフラグシップ One シリーズの出荷を開始、前期の販売水準を大幅に上回る見込みで、LG も欧州向けに Optimus LTE を投入することから、Smart Phone の拡大が予想される。パテント問題では Nokia が新たに HTC、RIM に対し提訴したが、Apple と Samsung の間で和解の動きが出始めており、収束に向かう条件が整い始めている。